

**令和元年 7 月 24 日 10 時 30 分 ～ 11 時 30 分**

**司会** 亀岡清泉荘 代表 松野 **記録** 亀岡清泉荘 代表 松野

**出席者**、南部地域包括支援センター・西村さま、南条区長・菱田さま  
民生委員・並河さま、後藤さま、利用者さまご家族・上野さま、長澤さま、  
亀岡清泉荘・村田・中村幸

**欠席者**、亀岡市高齢福祉課・土川さま、リンクす・吉川さま、利用者さまご家族・二井さま

1. 7月24日現在の利用者さまの状況（別紙参照） 小規模多機能ホーム登録利用者さま：28名、グループホーム登録利用者さま：9名  
小規模多機能ホーム及びグループホームの利用状況、報告事項等
2. 利用者さまの地域について（別紙参照）
3. 職員体制（別紙参照）
4. 事業活動について（別紙参照）
5. 事業所内の活動について（別紙参照）
6. 今後の予定（別紙参照）
7. 小規模多機能ホームご利用事例紹介
9. その他

質問・要望・助言	回答・対応
要介護度について、年齢、健康状態などだけではとらえきれない、また現状とのバラツキも見受けられるようになってきているように思われる。	入院中、退院後など認定のタイミングにもよるのかも知れないが、清泉荘としては認定された介護度と本人のニーズを考慮して適切な支援を行うようにしていきたい。
要介護認定の仕組みを知らない人も少なからずいる中で、まずは予防を考えて要支援の認定から包括支援センター等との関わりを持つことも制度活用の第一歩になると思われる。それで災害時などにショートステイの活用などにつなげることもできる。また、本人支援だけではなく、家族と関わる中で支援の進め方など啓発していくことが望まれている。	災害時の支援については、地域の皆様のお役にたてるよう清泉荘としても協力できるようにしていきたい。
亀岡市の福祉職場就職フェアで1名の採用につながったようでよかった。人員は若手層から中高年齢層まで幅広い組織がいいように思われる。	現在10代、20代、30代、40代、60代とバランスよく配置できている。今後も多様な方面での採用活動を展開していきたい。
包括支援センターとして南部エリアで活動しているケアマネ等との座談会を予定している。ケアマネ支援の一環として取り組んでいきたい。	地域での情報共有、困難事例の検討会など今後の支援に役立てるように参加していきたい。

次回、運営推進会議は令和元年9月11日（水）10時30分～12時00分までの予定。